

# 事務事業実績測定調査

10209070001	市営住宅維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	40. 大阪府の「スマートエイジング・シティ」構想との連携など、高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1954 (S29) 年度		～		
根拠法令等	公営住宅法。枚方市営住宅条例。枚方市営住宅条例施行規則 等				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	入居者が、自立し、安心して日常生活がおくれる住宅の供給が出来る状態。				
事業概要	<p>住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与し、入居者が快適な共同生活を営むことが出来るように住宅施設の適正かつ合理的な管理を行う。</p> <p>津田元町住宅 RC造3階建、平成7年築、延床面積651.98㎡、管理戸数8戸、入居戸数6戸                  津田北町住宅 RC造5階建、平成9年築、延床面積1,276.25㎡、管理戸数20戸、入居戸数20戸</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現入居者に対する家賃決定や使用料の徴収等の入居者管理及び公正な入居者募集。</li> <li>・施設の維持管理については(給水設備、エレベーター設備保守点検、消防用設備保守点検)業務委託。建築物・建築設備定期点検業務等を委託している。</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	委託料に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式: 決算額/当初予算額×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	100以内	100以内	100以内	100以内		
実績	81.00					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.90	0.90	1.00
正職員数	0.90	0.90	1.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,087	7,156	8,017
正職員人件費(換算額)	7,087	7,156	8,017
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	7,087	7,156	8,017
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	7,087	7,156	8,017

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	81.00%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	<p>入居者が快適な生活を営むことができるよう、施設の適正かつ合理的な管理を行った。津田元町住宅の空室1室について、車いす常用者世帯専用として募集を行った。また、津田北町・津田元町住宅の小規模修繕及び植木の剪定等を実施した。市営住宅の家賃等の減免制度について入居者に周知し、3件の減免適用を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も引き続き、施設の適正かつ合理的な管理を行うとともに、空室については随時入居者募集を行う。	

# 事務事業実績測定調査

10213010002	追悼式典事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	13. 平和の大切さを後世に伝えるまち	
	取り組みの方向	47. 平和な社会の実現に向けて、平和意識の向上を図り、戦争の悲惨さを後世に伝える取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	バリアフリーの会場での開催等、高齢者の方も参列しやすい会場での開催を行い、戦争で亡くなられた方々等を悼しむことができています。				
事業概要	戦争で亡くなられた方々及び本市のために殉職された方々の霊を敬うため、追悼式という名称で式典を開催する事業である。令和元年度は令和元年10月10日に枚方市立メセナひらかた会館多目的ホールにて開催した。(参列者195人)				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	招待した方の出席率 (実際に参列した人数/追悼式に招待した方の人数)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	100.00	51.25	51.25	51.25		
実績	50.8					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.20	0.82	0.80
正職員数	1.00	0.82	0.80
非正規職員数(計)	0.20	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.20	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	8,212	6,520	6,414
正職員人件費(換算額)	7,874	6,520	6,414
非正規職員人件費(計)	338	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	338	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	838	602	650
■事務事業の総計(千円)	9,050	7,122	7,064
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	9,050	7,122	7,064

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	50.80%	50%以上80%未満 : やや低い
事務事業の実績	令和元年度枚方市追悼式は、10月10日にメセナひらかた会館で開催し参列者は195人であった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	一般市民および関係団体に参列の働きかけを行うほか、遺族会と連携し出席率の増加を図る。	

# 事務事業実績測定調査

10317040001	栄典・表彰等事務		
測定年度	2019(R1)年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	66.まちの魅力を創出し、まちへの愛着につながるよう、市民による身近な文化芸術活動を促進するとともに、文化芸術に対する市民の関心及び理解を深める取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市名誉市民条例、枚方市有功者表彰条例、市制施行記念式典表彰に関する要綱、スポーツ及び文化等の褒賞に関する要綱、枚方市後援等に関する要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	<p>【栄典・表彰事務】 庁内各課において選考された叙勲・褒章・表彰等に該当する候補者が表彰され、受賞を励みとして更なる活躍をされることにより、市政の振興に寄与される状態。</p> <p>【市の後援事務】 市の施策の推進に寄与すると認められる事業等を後援することにより、公共の福祉及び文化、体育、郷土芸能等の振興に寄与する。</p>				
事業概要	<p>【栄典・表彰事務】 庁内各課において選考された知事表彰・叙勲・褒章等に該当する候補者を府・国に対し上申する。</p> <p>【市の後援事務】 市の施策の推進に寄与すると認められる事業の後援名義申請の承認等。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標				
指標の説明	受賞者数				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位
目標(予測)	4	3	0	0	
実績	4				

人

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.08	1.52	1.00
正職員数	1.78	1.52	1.00
非正規職員数(計)	0.30	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.30	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	14,523	12,086	8,017
正職員人件費(換算額)	14,016	12,086	8,017
非正規職員人件費(計)	507	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	507	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	625	480	439
■事務事業の総計(千円)	15,148	12,566	8,456
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	15,148	12,566	8,456

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>褒賞については、知事表彰3名、春秋叙勲1名、市民スポーツ賞3件、市民文化賞4件の表彰を行った。各種団体等からのイベント等に対する後援名義は176件、市長賞は30件の申請を受け付けた。秋の叙勲において1名推薦予定であったが、府との協議の中で、府に割り当てられている推薦枠に限りがあることから、推薦不可となったため、春秋叙勲については1名の受賞実績となった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	栄典事務の方法・手続きについては事務根拠となる法令等で定められているので、現状のまま継続していく。	

# 事務事業実績測定調査

10629010009	各種統計調査事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的の事務事業
事業期間	不明		~		
根拠法令等	統計法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	回収した調査票から得られた統計調査結果が市ホームページや統計書に分かりやすく掲載されている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹統計調査は統計法に基づく法定受託事務であり、令和元年度は5調査を実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>①学校基本調査(調査期日5月1日)</li> <li>②工業統計調査(調査期日6月1日)</li> <li>③経済センサス-基礎調査(調査期日6~3月)</li> <li>④全国家計構造調査(調査期日10~11月)</li> <li>⑤農林業センサス(調査期日2月1日)</li> </ul> </li> <li>・統計書の編集発行(令和元年度は250部作成・販売3部)</li> <li>・統計調査員の確保(登録調査員211人令和2年3月31日現在)</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標				
指標の説明	公表された最新の基幹統計調査結果がホームページや統計書に掲載できている件数				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
目標(予測)	—	5	3	3	単位
実績	—				件

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	103.12	152.51	101.92
正職員数	3.00	3.00	3.00
非正規職員数(計)	100.12	149.51	98.92
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	100.00	149.00	98.00
臨時職員数	0.12	0.51	0.92
■人件費総額(千円)	27,379	34,049	31,718
正職員人件費(換算額)	23,622	23,853	24,051
非正規職員人件費(計)	3,757	10,196	7,667
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	3,513	9,228	5,813
臨時職員人件費(実額)	244	968	1,854
■直接経費(千円)	896	1,368	1,550
■事務事業の総計(千円)	28,275	35,417	33,268
国庫支出金	0	0	0
府支出金	4,223	11,458	9,278
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	2	6	2
一般財源	24,050	23,953	23,988

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	各種行政施策の基礎資料を得ることができた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	基幹統計調査は統計法に基づく法定受託事務であり、現状のまま継続する。	



# 事務事業実績測定調査

10630010017	財産区管理会運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	地方自治法第296条の2第1項及び296条の4第1項 枚方市財産区管理会条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	財産区管理会が円滑に運営できている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>設置されている23の財産区管理会は、市長が財産区の財産または公の施設の管理、処分、廃止に関する事務を執行するにあたり、審議し同意を与える。</li> <li>財産区の財産または公の施設の管理等を執行する。</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	財産区管理会で決定された案件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	26	26	26	26		
実績	30					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.70	0.95	0.95
正職員数	0.70	0.60	0.60
非正規職員数(計)	0.00	0.35	0.35
再任用職員数	0.00	0.25	0.25
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.10	0.10
■人件費総額(千円)	5,512	6,070	6,085
正職員人件費(換算額)	5,512	4,771	4,810
非正規職員人件費(計)	0	1,299	1,275
再任用職員人件費(換算額)	0	1,231	1,275
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	68	0
■直接経費(千円)	260	250	683
■事務事業の総計(千円)	5,772	6,320	6,768
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	260	250	683
一般財源	5,512	6,070	6,085

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	115.38%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	管理会の運営状況は、8財産区で計13回(費用弁償の対象は、10回300,000円)	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	財産区財産についての苦情対応や管理方法などの課題については適宜、管理会を開催し、地元住民の代表である管理委員と十分な協議を行い、管理委員が状況を把握し自ら意思決定できるよう努める。	

# 事務事業実績測定調書

10630010018	財産区議会運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	地方自治法第295条 枚方市財産区議会設置条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	財産区議会が円滑に運営できている状態				
事業概要	各財産区の財産管理及び処分等の適正な執行を行うため、議会で審議し議決に基づき事務を執行する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	財産区議会(全員協議会含む)で決定された案件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	31	31	31	31		
実績	36					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.90	0.95	1.30
正職員数	0.50	0.45	0.85
非正規職員数(計)	0.40	0.50	0.45
再任用職員数	0.30	0.50	0.25
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.10	0.00	0.20
■人件費総額(千円)	5,270	6,039	8,089
正職員人件費(換算額)	3,937	3,578	6,814
非正規職員人件費(計)	1,333	2,461	1,275
再任用職員人件費(換算額)	1,333	2,461	1,275
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	5,270	6,039	8,089
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	5,270	6,039	8,089

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	36件/31件	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>議会:開催回数・日数・上程案件数                      ・津田財産区 1回 1日 5件 ・菅原財産区 3回 3日 6件 ・氷室財産区 3回 3日 11件</p> <p>協議会 開催回数・日数・上程案件数                      ・津田財産区2回 2日 7件 ・菅原財産区 2回 2日 2件 ・氷室財産区2回 2日 5件</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	財産区議会運営が円滑に進んだ。今後も適切な議会運営に取り組む	

# 事務事業実績測定調書

10630010019	財産区財産管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します	
	取り組みの方向	97.市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	地方自治法第294条等、地方自治法第296条の2第1項及び296条の4第1項、枚方市財産区管理会条例、枚方市財産区地域公共事業等交付金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	不要となった財産区財産は処分(売却)、市へ寄付するなど、管理主体を明確にし、適正な財産管理ができる状態。権利者関係同意を要する事務については、権利者からすみやかに同意が得られる事務処理の実施ができる状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財産区が所有する基金管理の各種事務、隣接地等の申請に基づく土地境界明示、立会、財産管理のため現地調査、土地等の処分、貸付・占用許可事務を行う。</li> <li>・財産区地域公共事業等交付金の交付を行う。</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	交付金事業件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	59	59	59	59		
実績	60					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.90	1.40	1.35
正職員数	1.55	1.40	0.65
非正規職員数(計)	0.35	0.00	0.70
再任用職員数	0.35	0.00	0.50
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.20
■人件費総額(千円)	13,760	11,131	7,760
正職員人件費(換算額)	12,205	11,131	5,211
非正規職員人件費(計)	1,555	0	2,549
再任用職員人件費(換算額)	1,555	0	2,549
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	338,738	101,617	41,057
■事務事業の総計(千円)	352,498	112,748	48,817
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	338,738	101,617	41,057
一般財源	13,760	11,131	7,760

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	101.69%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	財産区地域公共事業等交付金の交付申請60件(交付金額は、41,439,067円)	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	正確かつ迅速な事務遂行に努め、現状のまま事務を執行する。	

# 事務事業実績測定調書

10631010042	総務管理事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	事務機器等を適正に配置し、庁内組織の事務・事業が適正かつ効率的に執行できる環境が整っている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共用物品購入、管理事務</li> <li>・事務機器管理事務</li> <li>・総務管理事務(浄書事務・郵便事務)</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	適切に点検を行った事務機器数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	台
目標(予測)	—	14	14	14		
実績	14					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.05	0.74	1.12
正職員数	0.85	0.70	1.00
非正規職員数(計)	0.20	0.04	0.12
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.20	0.04	0.12
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,031	5,639	8,044
正職員人件費(換算額)	6,693	5,566	8,017
非正規職員人件費(計)	338	73	27
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	338	73	27
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	38,322	36,463	37,252
■事務事業の総計(千円)	45,353	42,102	45,296
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	1,108	1,073	657
一般財源	44,245	41,029	44,639

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	庁舎内の共用物品の購入や事務機器等を適正に管理し、庁内組織の事務・事業が適正かつ効率的に執行することができた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	庁内での事務をより効率的に執行できるよう引き続き取り組む。	



# 事務事業実績測定調査

10631010043	公有財産管理事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	地方自治法等				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	所管する公有財産の把握、維持管理に必要な事務(境界明示、測量等)の理解、維持管理費用の予算化を行い、適切な維持管理が行うことができる状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通財産の処分、賃貸借等を行う。</li> <li>・行政財産等の管理に関する協議を行う。</li> <li>・財産台帳の調整(更新)を行う。</li> <li>・市有地の測量、登記を行う。</li> <li>・建物総合損害共済の加入及び全国市長会市民総合賠償補償保険の請求事務を行う。</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	財産管理課所管財産にて処分、維持管理、取得を行った件数。					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	11	11	11	11		
実績	22					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.75	0.55	0.95
正職員数	0.55	0.55	0.70
非正規職員数(計)	0.20	0.00	0.25
再任用職員数	0.20	0.00	0.25
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	5,220	4,373	6,887
正職員人件費(換算額)	4,331	4,373	5,612
非正規職員人件費(計)	889	0	1,275
再任用職員人件費(換算額)	889	0	1,275
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	16,873	12,724	14,594
■事務事業の総計(千円)	22,093	17,097	21,481
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	22,093	17,097	21,481

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	22件/11件	100%以上 : 高い
事務事業の実績	各財産所管部署が、所管する公有財産を適正に管理することができるよう、適宜相談・登記等を行い、当課が所管する公有財産の維持管理、処分を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、公有財産の適正管理等を図る。	

# 事務事業実績測定調書

10631010044	土地開発公社運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2006 (H18) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公社が保有する公共用地の買戻し等の実行により、保有簿価を縮減し、経営指標の維持をめざす。				
事業概要	枚方市土地開発公社の経営健全化に向けた取り組みを行う。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	標準財政規模に対する公社保有額の割合(国が定める経営指標) 【算出式: 保有額/市の標準財政規模】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満		
実績	0.07					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.95	0.95	1.00
正職員数	0.95	0.95	1.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,480	7,553	8,017
正職員人件費(換算額)	7,480	7,553	8,017
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	7,480	7,553	8,017
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	7,480	7,553	8,017

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	0.07%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	市買戻し ・中振交野線用地 167.34㎡ ・牧野長尾線用地 547.52㎡ ・御殿山小倉線用地 80.00㎡ ・長尾杉線(杉工区)用地 5,014.01㎡ 買戻し合計 5,808.87㎡ 592,926,549円	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	経営指標が基準値を超えないように維持することに加え、長期保有地の解消と用地取得のあり方について、土地開発公社経営健全化対策検討委員会において検討を行う。	

# 事務事業実績測定調査

10631010045	不動産鑑定等事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	地方自治法、不動産登記法等				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	事業用地の取得、公有財産の処分、賃貸借等を適正に実施することができる状態				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発事業による寄付、帰属を受けた土地に係る嘱託登記を行う。</li> <li>・事業用地の取得にあたり、適正な補償金の算定を行う。</li> <li>・事業用地の取得、公有財産の処分、賃貸借等にあたり、適正な価格の算定を行う。</li> <li>・各価格等を審査するため、外部委員が参画する不動産価格等審査委員会の運営を行う。</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	寄付、帰属の登記件数(当該年度)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	125	133	133	133		
実績	126					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	4.35	4.55	3.20
正職員数	2.10	1.60	0.70
非正規職員数(計)	2.25	2.95	2.50
再任用職員数	0.05	0.75	0.50
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	2.00	2.00	2.00
臨時職員数	0.20	0.20	0.00
■人件費総額(千円)	16,996	16,625	8,161
正職員人件費(換算額)	16,535	12,722	5,612
非正規職員人件費(計)	461	3,903	2,549
再任用職員人件費(換算額)	222	3,692	2,549
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	105	76	0
臨時職員人件費(実額)	134	135	0
■直接経費(千円)	17,167	29,992	21,634
■事務事業の総計(千円)	34,163	46,617	29,795
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	34,163	46,617	29,795

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	126件/125件	100%以上 : 高い
事務事業の実績	寄付帰属等による登記物件: 126筆、26,247.88㎡、3,413千円 損失補償委託: 4件、12,148千円 不動産鑑定事務件数: 16件、6,072千円	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	鑑定等にかかる予算のあり方については、事業所管部署と連携を図り早期の段階から事業計画の共有化に努め、事務執行の効率化を図る。	

# 事務事業実績測定調書

10631010046	土地取得特別会計繰出金事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市特別会計設置条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	土地取得特別会計の収支均衡が図られ、維持している状態。				
事業概要	一定基準に基づき、一般会計から特別会計への繰出金を支出する。				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.10	0.20
正職員数	0.20	0.10	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	795	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	795	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	93,276	90,892	44,422
■事務事業の総計(千円)	94,851	91,687	46,025
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	94,851	91,687	46,025

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	2019(令和元)年度も収支均衡が図れた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	一般会計からの繰入金の適正化を図る。	



# 事務事業実績測定調査

10631030004	総務管理課車両管理事務		
測定年度	2019(R1)年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	100.老朽化した道路、橋梁、公園、上下水道などの都市基盤や学校園などの市有建築物について、管理コストの平準化を図りながら、計画的に改修・更新を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市安全運転管理者等設置規程、枚方市庁用自動車管理規程				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	安全かつ円滑な車両の配置・運用が行われている状態。				
事業概要	<p>公用車の管理及び整備。            車両予約システムにより、共用の公用車の円滑な利用を図る。            職員が安全運転や危機予測による事故防止に努める意識を持つため、各種研修会等を実施する。            公用車による事故の適正な措置や今後の対策を講ずるための自動車事故審査委員会、幹事会の開催。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	故障が原因でのJAF出動要請件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	4					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	4.25	4.28	4.40
正職員数	0.25	0.28	0.40
非正規職員数(計)	4.00	4.00	4.00
再任用職員数	3.00	3.00	3.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	1.00	1.00	1.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	18,089	19,780	21,289
正職員人件費(換算額)	1,969	2,226	3,207
非正規職員人件費(計)	16,120	17,554	18,082
再任用職員人件費(換算額)	13,332	14,766	15,294
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	2,788	2,788	2,788
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	35,217	32,256	34,879
■事務事業の総計(千円)	53,306	52,036	56,168
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	330	517	287
一般財源	52,976	51,519	55,881

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	JAF出動回数4回であるが、内タイヤのパンクによるものが3回。残りの1回も車両の不備や故障によるものではない。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	<p>公用車の適正配置については、平成22年度から調査・分析や関係部署との調整を行い減車及び配車を進め、平成25年度に所管換えを行ったため、引き続き運用状況を注視していく。</p> <p>公用車事故防止及び安全運転意識の向上に向け安全運転講習会等により職員の意識啓発に努める。</p> <p>また、「公用車事故防止特別対策ガイドライン」令和元年9月改訂版の周知徹底をはじめ、有効な事故防止対策を取り入れるなど、公用車事故ゼロを目指す。</p>	

# 事務事業実績測定調査

10631030005	庁舎維持管理業務		
測定年度	2019(R1)年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	100.老朽化した道路、橋梁、公園、上下水道などの都市基盤や学校園などの市有建築物について、管理コストの平準化を図りながら、計画的に改修・更新を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市庁舎管理規則、枚方市役所防火管理規程				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	総務管理課で所管している庁舎の利用者が施設を安全かつ快適に利用できている状態。				
事業概要	<p>1. 維持管理する庁舎概要</p> <p>①本庁舎(本館・別館)－所在地:大垣内町2-1-20、建築年:本館 昭和35年、別館 昭和44年、延床面積:約17,649㎡、構造・階数:SRC6</p> <p>②分館－所在地:大垣内町2-9-15、建築年:昭和63年、延床面積:約2,156㎡、構造・階数:S4</p> <p>③第2分館－所在地:大垣内町2-9-21、建築年:昭和46年、延床面積:約907㎡、構造・階数:RC2</p> <p>④サブリ村野－所在地:村野西町5-1、建築年:昭和48年、延床面積:約3,247㎡、構造・階数:RC2</p> <p>⑤輝きプラザきらら－所在地:車塚1-1-1、建築年:平成4年、延床面積:約3,758㎡、構造・階数:SRC8</p> <p>⑥分室(ひらかたサンブラザ1号館6階一部)－所在地:岡東町12-1、建築年:昭和50年、延床面積:約234㎡、構造・階数:SRC6</p> <p>⑦分室(ひらかたサンブラザ3号館4階一部)－所在地:岡東町12-3、建築年:昭和50年、延床面積:約771㎡、構造・階数:RC5</p> <p>※1 構造:SRC-鉄骨鉄筋コンクリート造、RC-鉄筋コンクリート造、S-鉄骨造</p> <p>※2 施設形態:④・⑤については庁舎と公の施設との複合施設、⑥については区分所有、⑦については借家</p> <p>2. 活動項目</p> <p>①庁舎施設管理(設備等保守管理、設備運転・監視、保安・警備、衛生管理、営繕業務等)</p> <p>②付帯施設管理(来庁者用駐車場・自転車駐車場)</p> <p>③管理サービス(庁舎受付、宿日直受付)</p> <p>3. 活動内容</p> <p>設備に係る各保守点検や警備、清掃など業務委託を活用する他、照明やトイレ設備など設備更新時において節電や節水機能を向上させるとともに使用電力の競争入札を実施するなど維持管理経費削減の取組みを進め、利用者にも満足いただけるような安全で快適な庁舎環境を来庁者、職員に提供する。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式:決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	81.93					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	26.71	28.74	32.78
正職員数	4.55	4.18	5.80
非正規職員数(計)	22.16	24.56	26.98
再任用職員数	1.40	1.42	0.40
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	20.10	22.00	25.00
臨時職員数	0.66	1.14	1.58
■人件費総額(千円)	69,904	68,537	77,575
正職員人件費(換算額)	35,827	33,235	46,499
非正規職員人件費(計)	34,077	35,302	31,076
再任用職員人件費(換算額)	6,222	6,989	2,039
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	26,377	26,045	25,743
臨時職員人件費(実額)	1,478	2,268	3,294
■直接経費(千円)	511,678	389,249	359,500
■事務事業の総計(千円)	581,582	457,786	437,075
国庫支出金	56,948	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	28,017	27,623	2,980
一般財源	496,617	430,163	434,095

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>枚方市市有建築物保全計画に基づき、庁舎の安全性及び機能性を維持し延命化を図ることを目的として、サブリ村野受変電設備改修工事を行った。その他、別館の煙突改修工事などを行い、庁舎環境の安全性の向上を図った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>今後も来庁者、職員に安全かつ快適な庁舎環境を提供できるよう適切に維持管理を行う。また、枚方市市有建築物保全計画に基づく維持保全工事等を実施する。なお、維持保全工事や改修等においては、工事内容の精査や工事手法等の工夫を行い、経費の削減に取り組む。 本庁舎駐車場については、運営事業者と適宜協議等を行い適切な運用に努める。</p>	

# 事務事業実績測定調査

10631040002	市有資産等有効活用促進事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	101.公共施設等について、少子高齢化・人口減少の進展や利用需要の動向を踏まえ、機能見直しや統廃合などにより、その有効活用や最適な配置を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	決裁等				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	ネーミングライツの導入や未利用地等の有効活用を進めることで、財源確保・歳出削減を行う。それと同時に、事業者等は、市有資産を活用することにより企業活動の促進が図れる。				
事業概要	市有資産は原則としてすべて市有資産民間提案制度の対象資産であることを前提に、市有資産の所管部署と連携し、ネーミングライツの導入や未利用地等の有効活用を促進する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	ネーミングライツや未利用地等の有効活用を実施中の件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	6	10	12	14		
実績	7					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	1.25
正職員数	0.00	0.00	1.25
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	10,021
正職員人件費(換算額)	0	0	10,021
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	0	0	10,021
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	10,021

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
		7件/6件
事務事業の実績	<p>事務事業の実績            市有資産民間提案制度により、ネーミングライツについては市駅歩道橋をはじめ6施設でパートナー契約を締結した。また、未利用地等の有効活用については、旧北山社会教育施設用地において公募により貸付事業者を選定し、定期借地権による契約に向けて基本協定を締結した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>具体的な今後の取組方策            ネーミングライツについては、総合文化芸術センターをはじめ総合体育館など17施設でパートナーを募集する。また、未利用地の有効活用については、市有資産民間提案制度の改善と未利用地の条件整備を行い、より多くの事業者からの活用提案を募る。</p>	

# 事務事業実績測定調書

10999990015	総務管理室運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500250	総務部総務管理室
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営を円滑に図り、組織としての機能を適正かつ効率的に発揮している状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務管理室運営庶務事務</li> <li>・行政財産目的外使用許可事務</li> <li>・自衛官募集に関する事務</li> <li>・照会・回答等庶務事務</li> <li>・行政評価に関する事務</li> <li>・予算差引等予算管理事務</li> <li>・月例報告事務</li> <li>・文書管理事務</li> <li>・財産区特別会計・三財産区会計の予算及び決算に関する事務 等</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績						

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.72	3.65	3.25
正職員数	3.22	2.75	2.80
非正規職員数(計)	0.50	0.90	0.45
再任用職員数	0.10	0.70	0.45
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.20	0.00	0.00
臨時職員数	0.20	0.20	0.00
■人件費総額(千円)	26,270	25,445	24,742
正職員人件費(換算額)	25,354	21,865	22,448
非正規職員人件費(計)	916	3,580	2,294
再任用職員人件費(換算額)	444	3,445	2,294
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	338	0	0
臨時職員人件費(実額)	134	135	0
■直接経費(千円)	503,380	296,324	136,484
■事務事業の総計(千円)	529,650	321,769	161,226
国庫支出金	45	45	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	529,605	321,724	161,226

### 4. 実績測定

	実績／目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	庁内組織の事務・事業が適正かつ効率的に執行することができた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	庁内での事務をより効率的に執行できるよう引き続き取り組む。	